

社会学委員会
災害を克服する地域社会と社会的モニタリング検討分科会
(第26期・第5回)

議 事 要 旨

1. 会議名 社会学委員会災害を克服する地域社会と社会的モニタリング検討分科会
 (第26期・第5回)
2. 日 時 令和7年3月28日(金) 18:00～20:00
3. 形 式 オンライン会議
4. 出席者 青柳みどり、浅川達人、池田恵子(幹事)、岩井紀子、奥村弘、玉野和志、
 中澤秀雄(幹事)、増田聡、町村敬志(副委員長)、山下祐介(委員長)
 オブザーバー： 三浦友幸

5. 議 題

(1) 助言書への対応について

- ・「報告」を目指して意思の表出文書の作成を進めることが確認された。
- ・科学的助言等対応委員会助言書に対応してヒアリングを積極的に行うこととした。また、防災庁設置準備室との意思疎通を試みることになった。

(2) 今後の26期分科会の進め方について

- ・ヒアリング対象者について議論が行われた。
- ・意思の発出文書(下案)の改訂については、メンバーへの同報Emailによって作業を進めることとなった。

(3) その他

- ・次回の本分科会は4月22日(火)18時より開催することとなった。また次々回は5月20日(火)18時に開催する方針となった。

以上